

創意あふれる「秋の輝」

市華道展 8流派が83点出品

「秋の輝」をテーマに創意あふれる生け花が並ぶ
2017市華道展



妙なコントラスト。スキに似たパンパス、黄色い実がギツネの顔に似ているフォックスフェイイスを使った作品も並ぶ。

玉野高校華道部はカーネーションやバラ、トルコキキョウを組み合わせた。ピンク、オレンジなど暖色系の花材からおしゃれ感にじむ。

市文化協会華道部の嘉陽初子会長(78)「玉」は「花や枝の美しさをいかに引き出すか、会員は日々研究している。胸打つ作品にきつと出合える」と来場を呼び掛けている。午前10時〜午後5時(15日は午後4時)。入場無料。

市文化協会華道部の2017市華道展が13日、市立図書館・中央公民館ギャラリーで始

まる。15日まで。

手掛けた。赤い実の姫

「秋の輝」をテーマに8流派が83点を出品。創意にあふれ、季節の趣を放っている。小原流の82人1団体が

ンドウと白いバラは絶

(近藤哲也)

(C) 山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。